

受験番号	
------	--

令和6年度大阪府公立学校教員採用選考テスト

支援学校 自立活動 解答用紙 (1枚のうち1)

4	得点	
---	----	--

--

(1)	関節の保持、変形の矯正・予防、機能の代行、歩行の介助、免荷などが目的となる。		/
(2)	①	口から食事や水分が飲み込めない、また口から飲み込んだものが繰り返して気管に入ってしまう状態。	/
	②	気道分泌物が貯留した末梢肺領域を高い位置に、中枢気道を相対的に低い位置になるように体位をとり、重力の作用によって気道分泌物の排出を図る。	/
(3)	書字動作やコンピューター操作に困難が伴う場合の ICT 機器・支援技術などを用いた入出力装置を活用し、障がいの状態に応じた補助具、補助的手段の活用による主体的な学習内容を設定する。言語表出や表現の代替手段の選択・活用により、状況に応じたコミュニケーション能力を育む指導がある。障がいの重い子どもの場合には表情や身体の動き等の中に表出の手掛かりを見出し、コミュニケーションに必要な基礎的な内容の定着を図る指導が必要である。		/
(4)	①	在籍校	/
	②	各教科	/
	③	ねらい	/

--

--

--

--